

感染対策

すでに行っているように**診察空間を別**にして感染の疑いの方を診察しております。しかしこのご時世ですので一時的に患者さんの数が増えて部屋が不足した場合は外や車の中でお待ち願うこともございます。

感染（コロナとは限らず）の疑いは以下の症状を持つ方です。受付で確認させていただきます。

発熱（前日も含む） 皮膚炎を除く発疹 下痢 嘔吐 など
咳の方もあまりにひどい場合はこれに準じます。

本院がかかりつけの場合、新型コロナウイルス感染が落ち着くまでは受診せずに処方のみも可能です。お薬手帳等を見ながら電話で教えてください。

ただし当院に数回かかっていてかつ以下の場合です。

皮膚、喘息、便秘、軽微な風邪（咳、鼻水） など

***初診の方、最終来院が数か月以上前の方はご勘弁下さい。**

付き添いまたは処方箋を取りに来る方は発熱していない方にしてください。
また皆で可能な限り**スタンダードプリコーション**を実践しましょう。

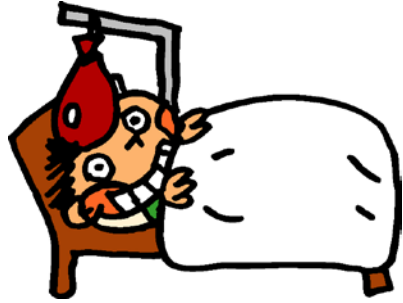
スタンダードプリコーション (標準予防策)



スタンダードプリコーション (標準予防策) は、汗を除くすべての血液・体液、分泌物、排泄物、創傷のある皮膚・粘膜はばい菌やウイルスを移す可能性がありますよという原則に基づいて行われる**標準的な予防策**です。医療が提供される場においてすべての患者さんに対して行われるものです。標準予防策の主な内容は、**手指衛生 (手洗い、手指消毒)**、**个人防护具 (手袋、マスクなど)**の使用、**咳エチケット**などです



新型コロナに負けるな



こうならないように



と  やりましょう！



も がんばる

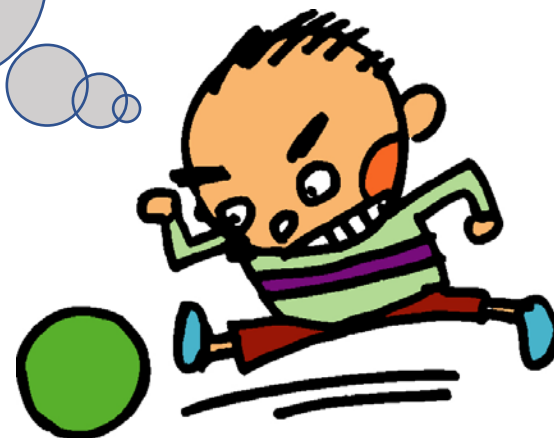
おめーら、あんまりくっつくなよ！

難しく言うと“標準予防策”



ピンチはチャンス！

辛抱、辛抱
もうちょっとだ
がんばるぞ～！
みんなもがんばれよー



明けない夜はない！